

指定管理者の候補者の選定結果

1 公の施設の名称及び所在地

障害児入所施設はまゆり学園
むつ市大字奥内字栖立場1番地67

2 指定管理者の候補者

社会福祉法人みちのく福祉会
理事長 内田大輔
所在地 むつ市大字奥内字大室平91番地1

3 指定期間

令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）

4 募集方法

公募

5 応募法人数

1法人

6 指定までの経過

| | |
|----------|---------------------|
| 公募説明会 | 令和6年7月17日 |
| 申請受付期間 | 令和6年7月18日～令和6年7月25日 |
| 選定委員会開催日 | 第1回 令和6年5月30日 |
| | 第2回 令和6年8月8日 |
| | 第3回 令和6年8月23日 |

7 選定委員会の選定結果

提出された業務・収支計画書の評価と、条例で定める基準に基づく評価意見により総合的に判断し、指定管理者の候補者に選定した。

主な評価意見は以下のとおり。

- (1) 施設設置目的に合致した管理運営が行われ、利用者の人権を尊重し、平等な利用が確保されるものであるか。
 - ・施設の設置目的を理解し、地域や利用者寄り添った運営方針となっているほか、平等な利用を図るための方策が掲げられている。
 - ・施設の設置目的に則った管理運営方針が具体的に示されており、良好な管理運営ができるものと判断した。また、利用者寄り添った運営となっているほか、公の施設であることの特性を理解しており、平等な利用が図られる。
- (2) 施設の効用が最大限に発揮され、サービスの向上が図られるものであるか。
 - ・利用者サービス向上のための計画に記される支援内容は、利用者の生活や学習、健康の維持を考えた支援が計画され実施されている。
 - ・利用者増加のための計画として、地域連携を重要とされ関係機関の信頼を得て運営されていることが伺える。
 - ・施設の利用促進やサービスの向上のための具体的な方針を掲げているほか、利用者や保護者のニーズに基づく個別支援、卒退園後の生活を見据えた移行支援計画、苦情対応及び処理対体制など、利用者が施設の利用を適切に行うための支援が提案され、良好な運営が期待できる。
- (3) 管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているものであるか。

- ・現在の指定管理者として安定した運営を行っているほか、法人内では多くの社会福祉施設を運営しており、障害福祉及び児童福祉に精通している。また職員の資質向上のため各種研修や法人内の勉強会を実施し研鑽に努めるとしている。
- ・園長ほか、児童入所施設に必要となる専門職を配置し、充実した各種支援を提供できるよう体制を整えているものと思われる。また、各種研修、事業所内会議も計画されており、職員の能力向上を図る計画となっている。安全管理、事故防止対策では、内部にとどまらず外部とも連携した通年の取組み計画となっており、適切と思われる。

(4) 管理経費の縮減が図られているものであるか。

- ・施設の維持管理に必要となる各種業務委託等が整理されているとともに、団体の経理規程に基づく契約の執行により、維持管理経費の削減に取り組む姿勢がうかがえる。
- ・管理経費の縮減は難しい面もあると思われるが、計画的で適切な維持管理と民間事業者のノウハウを生かし必要最小限の経費で実施するとしている。